

科目名	子どもの保健		
担当講師	中下富子・内山かおる	実務経験の有無	有・無
授業形態・単位数	講義 30 時間・2 単位	開講学年	1 学年 前期
評価基準	筆記試験 60%・課題レポート 40%		
目標	<p>1.子どもの成長発達段階における特徴から保健活動の目的、意義、実際について説明することができる。</p> <p>2.子どもの主な疾病の基礎的な治療と予防方法について説明することができる。</p> <p>3.子どもの心身の様々な健康問題とその支援方法について説明することができる。</p>		
回	講義内容	方法	
1	オリエンテーション、子どもの健康と保健の意義 1)保健活動の目的	4/15 中下	
2	子どもの疾病と保育 1)子どもの疾病の特徴 2)起こしやすい主症状①	4/22 内山	
3	子どもの疾病と保育 2)起こしやすい主症状②	5/6 内山	
4	子どもの健康と保健の意義 2)健康の概念と健康指標	5/13 中下	
5	子どもの疾病と保育 3)感染症とは 4)子どもの感染症の特徴	5/20 内山	
6	子どもの疾病と保育 5)熱中症 6)アレルギー疾患	5/27 内山	
7	子どもの疾病と保育 7)けいれん・てんかん 8)先天性疾患	6/3 内山	
8	子どもの発育・発達 1)ヒトとしての成り立ち 2)身体発育	6/10 中下	
9	子どもの発育・発達 3)生理機能の発達	6/17 中下	
10	子どもの発育・発達 4)運動機能の発達	6/24 中下	
11	子どもの発育・発達 5)精神機能の発達	7/1 中下	
12	子どもの精神保健 1)心身の問題 2)生活習慣や生活上の問題	7/8 中下	
13	子どもの精神保健 3)発達障害の特徴と支援 4)子ども虐待	7/15 中下	
14	環境及び衛生・安全管理と実施体制	7/22 中下	
15	テスト	7/29 中下	
テキスト・参考書	倉石哲也/伊藤嘉余子監修：子どもの保健,ミネルヴァ書房,2018		